



東京大学 生産技術研究所 創立60周年記念事業

産業界でご活躍の皆様へ

同封のパンフレット「生研60」で紹介いたしました記念事業のうち、産業界でご活躍の皆様に関係の深い事業と、これまでの活動事例を以下にご案内いたします。また裏面には生産技術研究所の主な研究領域を紹介しておりますので、併せてご覧いただき、産学連携事業への参画に際してご参考にしていただければ幸いです。これらの事業の趣旨にご賛同いただくとともに記念事業へのご協力とご寄付を賜りますようお願い申し上げます。

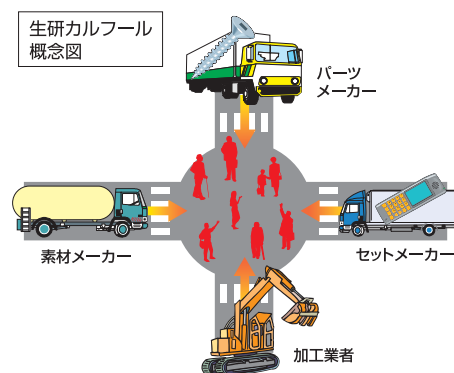
産学連携研究支援組織

工学研究における最先端の成果は波及効果が大きく、製品及びシステム、社会基盤となるインフラ、生活支援・介護といった福祉、医薬品や医療機器、安全安心の確保、などを通して私たちの生活の隅々にまで浸透するものです。このような研究開発を推し進めるには、人・物・資金等のリソースの集中が必要となり、その機動的な運用が研究開発の成果をさらに増幅します。生産技術研究所は、研究スペースの確保、人材の確保、外部資金等の確保、を関連する企業・団体と協力して迅速に行うための産学連携研究支援組織の設置および必要な人員配置を計画します。現在、極低電力回路・システム技術開発（グリーンITプロジェクト）、バイオナノ融合プロセス連携研究センター、ナノ量子情報エレクトロニクス連携研究拠点、電場ピックアップ法表面レオロジーモニターの実用化、など多くの研究プロジェクトや研究拠点で企業等との連携研究を展開しております。

生研カルフル（企業マッチングサポート機能）

新技術の開発と同様に既存技術の発展と融合もまた新産業創出のためのブレークスルーの一つのかたちです。生産技術研究所では、規模の大小を問わず適切な企業を融合し、生研の教員を含めた領域横断的な研究開発チームを構成するための場を提供してきました。本事業では「生研カルフル」としてこの機能を強化し、異業種連携型の新産業の創出をさらに推進していきます。現在、ビークルシステム、ナノ量子情報エレクトロニクス、レアメタル、射出成形など多くの分野において、多企業および異業種企業との共同研究を展開しております。

※「カルフル」とはフランス語で十字路やその広場を指し、討論の場などの人が集う場所も意味します。



なお、これまで創出されてきた過去から現代にわたるその時代の産業技術のフロンティア等を、本所の最先端技術を用いて3Dヴァーチャルリアリティ空間へ再現し体験する事業も計画中です。

生研友の会

生研の活動を日ごろからご支援いただいている方々を中心とした「生研友の会」を新たに設置し、より広く日常的に産業界との意見交換の場を提供します。

生研特別奨学生制度

生研の特色ある研究に基づいた人材育成をより拡充するために、年間数名程度の博士課程学生を対象とした生研特別奨学生制度を創設します。

お問合せ先

〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1

東京大学生産技術研究所 総務・広報チーム

Tel : 03-5452-6004, 6009 Fax : 03-5452-6872

E-mail : iis60@iis.u-tokyo.ac.jp